

B-59 衣服の衛生加工に関する研究
—市販衛生加工品の防菌防黴効果について—

東京家政大 神野 節子
○林 知賀子
小友 洋子

1. 市販の各社の衛生加工した靴下、肌着などが表示の通り防臭・防菌・防水虫効果があるのかどうか検討した。

2. ①試料市販紳士靴下加工剤の異なった種類3種20足余、シャツ、ショーツ、赤ちゃん肌着等あわせて数十点、②供試菌：バクテリアの試験には *Staphyrococcus aureus* 209-P、水虫の試験には、*Trichophyton mentagophytes* などを用いた。③培地：*St. aureus* の試験には普通寒天培地、*Tr. mentagophytes* の試験にはサブロー培地を用いた。④試験方法、*St. aureus* は AATCC-90-1958 より、*Tr. mentagophytes* の抗黴力試験は次の通りにした。すなわち、この菌の孢子懸濁液10倍希釈液1mlをペトリ皿に入れ、サブロー培地を混和して平板とし、試布を接布して25°Cで2週間培養した。

3. 昨年吉田のパーマケム加工靴下の抗菌抗黴力について当学会が報告された結果とは異なっていた。また同じ会社の製品についても靴下の材質により抗菌抗黴力は異なりまた同時に加工された製品のそれも必ずしも一定の効果を示さなかった。肌着、その他についても同様な成績を得た。抗菌、抗黴力のあるものもあれば、全くないものもあった。